

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていたい上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

今年度の全国学力・学習状況調査の正答率は、国語、算数とともに、ほとんどの問題において、全国平均に比べ、高くなっています。これは本校が進める「学びづくり」の中で、授業時間における自力解決の充実や友達との考え方を深める学び合い、そしてさわやかタイム（朝学習）等での反復学習に取り組んできた成果であると思います。

「自分には、よいところがあると思いますか」「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか」という質問に対する肯定的な回答が全国平均に比べ、高い数値になっています。これは、安心感のもてる学級集団づくりに努め、学習活動の中で児童の頑張りを認め、自己肯定感を高める指導を行ってきた成果であると考えています。

#### 課題と対応

国語では、資料を読み、目的に応じて必要な情報を見つけてまとめたり、要約したりする問題の正答率が低く、課題が見られました。設問にある複数の条件を読み、それを満たすことができるよう記述する問題です。授業の中で「自分の考えをもつ場面・まとめを書く場面」の時間を十分に設定し、書く条件を意識させながら、目的に沿った内容をより分かりやすく文章で伝えたり、書いた文章を見直したりする指導を続けていきたいと思います。

算数では、「30mを1としたときに12mが0.4に当たるわけを書く」問題の正答率が低く、課題が見られました。小数を用いた倍についての説明を解釈し、他の数値の場合に適用して記述する問題です。倍の意味を、基準量を1としたときに幾つに当たるかと捉えるができるように、図を使うなどして理解を深めたり、論理的に考えを進めて説明できるように、自分の考えをもったうえで意見交換する時間を十分確保したりするなどして、学習内容の定着を図っていきたいと考えています。

質問紙調査から「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に対する肯定的回数が国や県の平均よりも低くなっています。キャリア教育の充実に向けて取り組んでおり、児童が将来を考える上で参考にできる機会をさらに増やしていきたいと考えます。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

質問紙の結果を見ると、「朝食を毎日食べている」「毎日同じくらいの時間に起きている」の項目では肯定的な回答が多く、安定した生活習慣を身に付けることができている児童が多いです。また、学校以外で1日1時間以上の学習をしている児童の割合がとても高いです。これは、家庭での学習習慣が身に付いていることが表れていると考えられます。今後も学校と家庭で連携して、児童のよりよい成長を支えていきたいと思いますので、より一層のご協力を願いいたします。

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知つていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

### 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	文脈にふさわしい接続語を用いている。
	社会	方位を表す記号を理解している。
	算数	時刻を理解している。
	理科	磁石の性質について理解している。
	学習状況	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。
第5学年	国語	登場人物の性格について、複数の叙述と結び付けて具体的に想像している。
	社会	浄水場で働く人々の仕事について、資料を読み取っている。
	算数	道のりを様々な単位を使って表すことができる。
	理科	気温の変化と植物の成長の関係をグラフから読み取ることができる。
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強している。

### 課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	既習の漢字を正しく書くことに課題がある。	国語における漢字の書き取り、社会における資料からの情報の読み取り、算数における数の仕組みの理解、理科における物の重さの実験結果からの考察に課題がある。 今後の授業を通しての改善策としては、国語では、既習漢字を使った文章の作成を意図的に取り入れ、国語科以外の教科や日常生活の中でも使っていくことで定着を図りたい。その他の教科では、具体的な資料や具体物をもとに考えをもったり意見交換をしたりする時間を十分に確保し、学習内容を整理してまとめることができるようにしていきたい。 学習状況については、「大元学習」を推進したり、「家庭学習の手引き」をもとに、家の学習時間と取り組む内容を決めて取り組むことができるようになりしていきたい。
	社会	岡山市の様子の移り変わりについて、資料を関連付けて考え、表現することに課題がある。	
	算数	4けたの数の大小について理解することに課題がある。	
	理科	実験の結果をもとに、体積と重さの関係を推測することに課題がある。	
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強できる児童の割合が低い。	
第5学年	国語	熟語の構成を理解することに課題がある。	国語における熟語の構成、社会における県の土地の様子についての理解、算数における変わり方のきまりを使った計算、理科における水のすがたの変わり方にについての理解に課題がある。 今後の授業を通しての改善策としては、言語等に対する基本的な知識の定着を図ることができるよう、各教科で学習した知識や技能などを活用したり、反復学習をしたりすることで理解を深めていきたい。 学習状況については、ゲームやインターネット等に接する時間が昨年度よりも長くなっていることに課題があり、子どもたち自身がメディアコントロールを行い、計画的に学習を進めていけるような取組ができるようにしていきたい。
	社会	岡山県の主な河川などの位置や名称の理解に課題がある。	
	算数	変わり方のきまりを使って計算することに課題がある。	
	理科	水のすがたの変わり方にについて理解することに課題がある。	
	学習状況	普段、1日当たりゲームやインターネット（勉強を除く）をしている時間が長い状況が見られる。	

### 【保護者・学区の方へのお願い】

4・5年生ともに普段のゲーム・インターネットの使用時間が、岡山市と比べると少なくなっています。しかし、昨年度に比べると、メディアに接する時間が増えてきている傾向があるようです。家庭でのメディアの上手な利用について、メディアコントロール週間だけでなく、普段の生活でもルールを設けるなどの工夫をしながら、子どもたちと一緒に取り組んでいただきたいと思います。今後も子どもたちの学習時間の確保とともに、よりよい生活習慣の確立に向けてご協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。